



2026年2月2日

各 位

株式会社HODL1
代表取締役CEO 田原 弘貴
(証券コード:2345 東証スタンダード市場)
(お問合せ先)取締役CSO 田中 遼
電話 03-6427-7380(代表)

(経過開示)商号変更に関するお知らせ

当社は、当社は、2025年12月24日付「商号の変更及び定款の一部変更に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、2026年1月30日開催の第30回定時株主総会での決議を経て、本日付で「株式会社HODL1」に商号を変更しますので、お知らせいたします。

記

1 新商号

株式会社HODL1(HODL1 Inc.)



2 変更日

2026年2月2日

なお、株主総会での決議を経て、商号変更の登記手続を進めております。

3 変更の理由

当社は、新たな経営体制の下、事業及び財務の両面から企業価値の向上を図るべく、経営方針及び事業戦略を再定義しており、新たな企業ブランドの確立を図ることを目指しております。具体的には、①ブロックチェーン関連の開発・コンサルティング等による収益基盤の構築、②イーサリアムを中心とするデジタルアセットトレジャリー（以下「DAT」といいます。）事業の推進による財務基盤の強化、③暗号資産領域における周辺事業の検討及び成長機会の取り込みを段階的に進める方針としております。

これらの方針をより明確に示し、当社が新たな成長ステージへ移行する意思を明確化するため、商号を「株式会社HODL1」へ変更いたしました。あわせて、当社の証券コード「2345」と連なる形とすることで、投資者様及び関係者様に親しみを持っていただけるブランド形成を図ります。

「HODL（ホドル）」とは、イーサリアムトレジャリーにおいて、価格が変動しても短期的な売買を行わず、長期的に保有し続ける戦略を指します。「HOLD（保持する）」のスペルミスから生まれたネットスラングとして広く用いられており、中長期視点で価値創出に取り組む当社の姿勢を表すものです。

また、「BUIDL（ビドル。構築する）」の姿勢がイーサリアムコミュニティにおいて重視されていることから、当社はイーサリアムを保有するにとどまらず、イーサリアムという新たな金融インフラの構築に貢献して価値を生み出す、「HODL&BUIDL」の戦略を推進します。

当社は、新商号の下で「イーサリアムカンパニー」となることを掲げ、イーサリアムを中心とする技術・サービス提供及びDAT事業の推進を通じて、持続的な成長及び株主価値の向上を目指してまいります。

以上